## 6/9 (月) 5年生凧揚げ交流会

5年生が、「みつけ job チャレ教育」の一環として、中之島中央小学校と信条小学校と凧揚げ交流会を行いました。風の関係で、凧は高くは揚がりませんでしたが、少しでも高く揚げようと、助走の距離を延ばしたり、糸の引き方を考えたり、長く伸ばした糸をある間隔でつかみ、少しずつ手を放していくなど、工夫して揚げようとしていました。暑い日になりましたが、時間いっぱい凧を揚げようとする姿に感心しました。



## 6/4 (水) 3年生べと人形の話を聞く

3年生は、「みつけ job チャレ教育」の一環として、べと人形作りをこれから行います。その前にべと 人形についての話を地域の方から聞き、べと人形についての歴史や思いなどを学習しました。また、自 分たちが調べて、疑問に思ったことなどを質問しました。









# つよく さとく やさしい子 令和7年6月20日

# No.5



HPアドレス http://www.city.mitsuke.niigata.ip/site/imasho

## 折れない心になるには

校長

運動会が終わり、5年生は凧揚げ交流会、6年生は修学旅行と、大きな行事が行われました。ま た、体力テストに向けた取組も行われました。

さて、5月の連休明けにやる気がなくなってしまうことは5月病と呼ばれていますが、最近では6 月病があるようです。6月は、空気がじっとりしてきて、心も体も重たく感じる時季なのだそうで す。「なんとなくやる気が出ない」「夜なかなか眠れない」「理由もなく落ち込んでしまう」・・・。

何もかも嫌になってしまい投げ出すことを「心が折れる」とも言います。

では、折れない心になるには、どうすればいいのでしょうか?

新潟リハビリテーション大学の大矢薫准教授の話から紹介します。

折れない心(しなるけど折れない竹のイメージ 心理学ではレジリエンスともいう)になる一番大 切なことは、「自分の強みを見付けること」だそうです。「つよみカルタ」から 24 のことが紹介され ていました。

- ①人を許すことができる ②コツコツ積み重ねる ③時間をかけずに判断できる
- ④人とは違うことを思いつく ⑤計画を立てられる ⑥いろいろなことに興味がある
- ⑦はっきり目指すものがある ⑧信じるものがある ⑨困っている人を助ける
- ⑩気持ちをコントロールできる ⑪リーダーになれる ⑫友達や家族のために頑張る
- ③控えめ ・ 
  ⑭深く考える ・ 
  ⑮気配りができる ・ 
  ⑯差別をしない ・ 
  ⑰あきらめない
- ⑧勇気がある ⑩友達を笑わせる ⑩感謝する ②学ぶことが好き ②仲良くでき
- ②絵や音楽が好き ②うそをつかない

この 24 個について、自己評価してもらいました。たくさん当てはまる人もいましたが、どれか一 つでも強みとして大切にしてほしいと思います。

他にも、「気持ちを落ち着かせる」ことも大切だそうです。イライラや怒りをそのまま人にぶつけ ずに、「6秒待って」。ピークを越えられるようにする。怒りに点数を付けたり、100 から 3 ずつ引い て数えたりすることや、腹式呼吸での深呼吸もお勧めだそうです。

人と一緒に活動していれば、自分が思っていることは別のことを言われたり、されたりすることも あると思います。いちいち気にしていては、心が疲れてしまいます。ついつい下を向くことも多くな ってしまいますが、たまには空をのんびり眺め、心にゆとりをつくることも忘れないでほしいと思い ます。

## 6/3 (火) 救急法講習会

新潟 Push プロジェクト三条市消防本部の方をお招きして、職員がAEDの使い方や救助までの手順を学びました。







## 6/4 (水) 6年生プール清掃

6月16日(月)からの水泳授業に向けて、6年生がプール清掃をしました。汚れが落ち、きれいなプールで学習することができる環境が整いました。







## 6/6 (金) 2年生PTA学年行事

2年生のPTA 学年行事「親子フィットネス」が行われました。親子で一緒に協力しながら体を動かし、楽しく運動することができました。







## 6/5 (木) 避難訓練

6月5日(木)に、見附市消防本部の方をお招きして、火災を想定した避難訓練を行いました。その際、防火扉をくぐる訓練も行いました。

子どもたちは、「おさない・はしらない・しゃべらない・もどらない」を守って避難しました。5分台で避難が完了しました。

グラウンドに避難したあとに、次のような話をしました。

- ①命を守るために、ハンカチなどを忘れずに持ってくることは大切なことです。しかし、もしすぐに 手元になかったら、探したりせずに、他のものを使いましょう。
- ②今日の訓練はとっても上手に避難していました。しかし、避難訓練のときだけが命を守る訓練ではありません。普段から命を守る学習をしておきましょう。
  - ・火事で怖いのは、煙を吸ってしまうことです。煙は上に上がろうとするので、低い姿勢で避難 するとよいと言われています。低い姿勢で長い距離が歩けるように、体育の時間などで体を 鍛えましょう。
  - ・普段の学習から、話を聞くときは聞く。話をするときには話をする姿勢が大切です。集合と言われたら、口を閉じて素早く集合することなども、命を守る練習です。

消防署の方からは、「避難する際、窓やドアを閉めていたこと」がよかった。煙を吸わないために、しっかりと口と鼻を覆ってほしいなどの指導がありました。









## 6/11(水)児童集会

令和7年度第1回目の児童集会が行われました。委員長が、代表委員会で決めた今年度のスローガン「仲良く みんなで 今小っ子」を発表したり、児童会の歌を歌ったり、転入生の紹介をしたりしました。









お願い

今年度の検診が実施されています。今後、 結果が配られますので、治療が必要な場合 はできるだけ早く医者にかかるようにお願い します。

